
泥沼からの再生

chiko

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

泥沼からの再生

【Nコード】

N3259J

【作者名】

chiko

【あらすじ】

大学3年になり、就職活動や卒論テーマを決めなければならない
ちこ。

だが、就職氷河期であるこの頃、理想は現実に打ち碎かれ、心の病に陥り、鬱になってしまう。

その後、さまざまな出会いの中で、出産、離婚、再婚を経験し今に至るまでの半生。

まだ見ぬ現実

「ねえ、就職決まった？」

「まだ・・・どうしよう・・・実家に帰らなきゃなくなるかも・・・」

そんな会話がついに私達の学年にも出るようになって来た。

大学2年までは、好きな研究に明け暮れ、先輩にもかわいがられ、遊び歩く日々が続いていたが、3年ともなると、それなりに現実を見なければならなくなってきた。

物理化学1がまだ単位がとれずに苦しみ、卒論のテーマを考え、日本全国就職活動の旅をしなくてはならなくなってきた。

4年の先輩たちにも未就職の人がいる中、どうして自分達の就職枠があるものだろうか？

両親は、実家に戻れ、女の子が大学院なんて行かなくても良い。というし・・・

せっかく、教授に頼んで大学院への推薦状が貰えそうな所まで来ていたのに・・・

元々、アメリカの大学にだって合格していたのだ。それを、女の子に留学なんて必要ない！という母親の方針で駄目になってしまった。

そう、そこから私の人生が狂ったんだ！

どうせ、地元に戻ったって仕事なんてあるわけないよ・・・

そう思いながら、とりあえず卒業する事に専念し、卒論のテーマとその研究室を決める時期が迫ってきてしまった。

「ねえ、ちこちゃんはどうする？ やっぱり大学院を考えて研究室決める？」

さとさんが何度となくそう聞いてきた。

読み方は違うけど、名前に同じ字を使ってる事もあって、仲良くなつた。

「うーん、どうもここって言うところはないんだけど、物理化学落としてるからさあ、A研究室にして、何とか単位もらおうと思ってるんだー。それに、生物物理化学研究室って、ネーミングからして幅広くて自由そうじゃん？」

そう。私が決めた研究室は”生物物理化学研究室”。

なんとも長く、またつかみ所のない名前だった。

生物なのか、物理なのか、化学なのか、何の専門なのか突っ込みたくなるような研究室名に当時の私はなんとなく惹かれて研究室の門をたたいた。

まだ見ぬ現実（後書き）

初の登校となります。

今だからこそ書ける事がたくさんあります。

良かったら読んでください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3259j/>

泥沼からの再生

2010年10月11日03時31分発行